

卒業生の活躍情報

永島 千春 (第5期生)

山陰労災病院 検査科 臨床検査技師

私は平成20年に鳥取大学医学部検査専攻を卒業し、そのまま大学院に進学し平成22年に鳥取大学大学院医学系研究科を修了しました。大学院では恩師に出会い、超音波検査をはじめ、患者様との接し方や、医療現場の現実など様々な勉強をさせていただきました。

修了後は山陰労災病院で働いています。スタッフの人数が少なく、ワンフロアにすべての検査が集結しているため、ほとんどのスタッフがかけ持ちをしながら業務を行っています。私は主に、生化学検査と生理検査、一般検査を担当しています。他には人間ドックの方の採血や腹部エコー、PSG検査などを行っています。様々な分野の勉強をする機会があり、一人の患者様に対していろんな視点から見られることが、病態を考える上でとても役立っています。職場の雰囲気も良く、とても働きやすい病院だと感じています。パラメディカルの飲み会が開催されたり、全職員対象の院内美化活動が月一回行われたり、クリスマスコンサートの開催や、がいな万灯への参加など職種間の関わりを深める行事がたくさんあるので、検査室外でも知り合いが多く、とてもコミュニケーションの取りやすい病院だと思います。

働き出して一番感じたことは、どの職場でもコミュニケーションが一番大事だという事です。いくら頭が良くて仕事ができても周りとの人間関係が悪い人は全然だめで、地域の人、職場の人、検査科の人とうまくコミュニケーションをとることが大切だと実感しています。その為に、これからもボランティア活動など様々な行事に積極的に参加してコミュニケーションの輪を広げていきたいと思っています。(2012.07.19)

